

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	年	月	設立後	満4年	法人登記	2013年	7月
法人格/ふりがな	法人格名		みんぷく				
団体名	特定非営利活動法人		みんぷく (旧3.11被災者を支援するいわき連絡協議会)				
代表者氏名	長谷川 秀雄			代表者職名	理事長		
活動拠点 所在地	郵便番号	970-8043					
	住所(番地まで)	いわき市中央台鹿島一丁目56-11 フォルビテツア2階B号室					
団体TEL	0246-38-7359			FAX	0246-38-7359		
URL	http://www.minpuku.net/			メールアドレス	info@minpuku.net		
活動エリア	県全域						
活動(テーマ)	保健・医療・福祉の増進	社会教育の推進	まちづくりの推進	観光の振興	農山漁村中山間地域子どもの健全育成	学術・文化・芸術・スポーツ	環境の保全
	災害救援	地域安全	人権の擁護・平和の推進	男女共同参画		職業能力開発・雇用機会拡充	職業能力開発・雇用機会拡充
	中間支援	※復興支援活動 コミュニティ支援活動					
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション等)	東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の被災者を支援することにより、被災者が人としての尊厳が守られた生活を取り戻し、以って、市民社会の形成と地域福祉の向上に寄与することを目的とする。						
直近3年の主な事業 (実績)	○福島県内の復興公営住宅コミュニティ形成支援事業(福島県委託事業) ○いわき市内の災害公営住宅コミュニティ形成事業(いわき市委託事業)						
今年度および 実施予定の事業	上記、復興公営住宅及び災害公営住宅コミュニティ形成支援事業を、新年度(平成30年度)も継続して取り組む						
役員・会員	役員	理事/監事	7/2 人	正会員	23 (団体)	賛助会員	13 (団体、個人)
前年度収入(決算)	260,322 千円						
地域へのメッセージ	現在、組織内で戦略会議を行いながら議論を進めていますが、復興公営住宅・災害公営住宅団地自治会や住民の方々の意識の成熟度に合わせた個別の支援目標を立て、団地役員との協議を重ねながら、住民自治の促進、地域コミュニティの形成を図っていきたくと考えています。						

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

今後、復興庁の設置期限や福島県との契約期間を睨みながら、当法人の組織運営を考えていかなければなりません。コミュニティ形成支援の実績を生かし、住民自治の相談業務やコーディネイトなど専門特化を図ることも考えているところです。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

理事会は毎月開催。常勤の理事が事務局と事業運営を担い、事務局スタッフ2名を加えた4名体制。その他に会計担当が3名。会計会社に委託をし、外部監査を毎月実施しながら、県の会計検査に対応しています。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

財源の殆どが委託事業であり、現在、会費・寄付への積極的な呼びかけは行っていません。来年度以降、当法人が社会的ニーズに応える事業或いは時流に合わせた新規事業に取り組めるかが課題です。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人の取得について

震災直後、支援事業に対する助成金・補助金への事業提案を行うためにNPO法人格がどうしても必要でした。NPO法人格は会計の透明性と法人の信頼性という点で相応しいと考えています。また、認定NPO法人取得は今のところ考えていません。

e. 福島復興や地域再生が団体の活動に影響を与える場合、どのようなものですか

復興・地域再生へのステージがどんどん変化する中、震災以前からの課題である高齢化に加え、貧困の問題も深刻になっています。団地の方々を中心にそういった支援に光を当て、当法人も学びながら支援を創っていきたくと考えています。